「伊佐市総合交流拠点施設」愛称一覧

No.		理 由
1	*ナミシュウュウ カン 南集優館	母校が交流施設に生まれ変わるなんて、嬉しいです。あの場所に南中があった事を忘れないで欲しくて。卒業生としては、南中の南を使いたくて「南集優館」にしました。幅広い年代の人達が集まり、情報や技術を伝えたり、子ども達と遊んだりして優しさが集まる場所になって欲しいです。遠く霧島も望めて日当たりも良いし、校庭も広いからたくさんの人達が利用できそうですね。オープンを楽しみに待ってます。
2	伊佐の光館	今は亡き義父が未来の子供たちの為にと、当時の市長が見えられた時、土地を手放す事を決意 したのを思い出しております。光輝いて欲しいです。
3	STe s t a	STesta(シエスタ)はスペイン語で昼寝・昼休憩をさす言葉です。南中学校跡地が訪れる人々にとって安息の地になる事を祈って考えました。ゆっくりのんびり落ち着ける…そんな「総合的交流拠点」になりますように…。
4	ゆめきらきら館	旧大口南中学校が新しく市民が集まる施設になるので、そこに来た人達が夢を持ってきらきら に輝いて活動ができる場所になるように「ゆめきらきら館」という名前にしました。
5	なんちゅう館	直感的に「南中」の読みを変えて「なんちゅう館」だと思いました。南中学校の跡地でもあるので、これまで地域でも略して「なんちゅう」と呼ばれていたのも今後も地域の拠点として分かりやすく親しみやすい場所になれば良いと思います。鹿児島弁で「なんちゅう」所?何する所と言葉のかけ合わせで市民にも浸透するのではないかと思います。
6	伊佐よかよかセンター	伊佐市民の集いの場として、鹿児島弁の良い「よか」と「余暇」をつないで親しみやすい名前 にしました。
7	きずな館	世代をこえた人と人との交流によって、きずなを深める。
8	南幸せ広場	私がこの「南幸せ広場」とつけた理由は、まずこの南中の建物が変わってここに来た時に幸せになって帰ってもらいたいし、来た人とで更に交流を通して伊佐市の人の笑顔が増えるようになって欲しいからです。また、「南」を付けたのは、もと南中だったので、南をつけた方が名残があって落ち着く場所になると思うからです。
9	伊佐南みはらし台(丘)	大口南中の南を入れ左前方に霧島を望み高台になっている。台を丘に変えても良いと思ったが、台が良いかと思う。運動場東側の立木を切り、棚だけにし、周りは花壇にし、花一杯にしたら夢があるかも!!
10	伊佐地域交流センター	赤ちゃんから大人まで幅広く誰でも気軽に立ち寄れるような雰囲気作りをめざし、皆さんがお 互いに勇気と元気をもらって前向きにがんばっていかれますように明るい町づくりを目指して 老いも若きも楽しくできたらいいなぁ!との願いをこめて書きました。
11	カマラード伊佐	フランス語で『仲間』を意味する"camarade"から名付けました。ピザ窯(かま・かまど)も施設内にあると伺い、それもイメージできるようにしました。市民の皆さまだけでなく、市外の方も含め多くの人々が集える場所になってくれればと思います。
12	ュゥガウカン スマイル遊学館	皆が笑顔(スマイル)で交流(楽しい気持ちで)したり学んだりできる場所にしたい。将来的には、子ども達の体験の場ともなり得るので、遊学とした。通称『スマイル館』又は『遊学館』
13	い~さ交流館or交流館い~さ	伊佐と「いいさ」を掛けてみました。市民の皆さんが今日は「い~さ」に行こうかと楽しみに 愛されるような交流館になると良いですね。
14	おじゃったもんせ	誰でもおいで〜♪という意味で付けました。お年寄りの方も安心して気楽に行ける名前にしました。旧南中で年齢関係なく、仲良く触れ合える施設になれば良いな…と思います。
15	南星館	星のきれいな伊佐市なので、そして旧南中なので、南星館とつけました。伊佐市民が集まり。 星空を見れるような交流拠点施設であって欲しいですね。いつまでも星がキレイな伊佐市であ りますように!

No.		理由
16	スマイリー館	元南中で、子どもたちの笑顔があふれた学校だったので、これからもこの場所に伊佐市民みんなのたくさんの笑顔いっぱいであふれることを願い「スマイリー館」と付けました。子どもからお年寄りの方まで笑顔で気楽に行けるように呼びやすいと思います。
17	漁水館	有名な曽木の滝をイメージして考えました。何年経ってもキレイな曽木の滝であって欲しいですね。曽木の滝からも近いので、滝水館にしました。曽木の滝のように、ずっとキレイな旧南中でほって欲しいです!!
18	ハピネス	鹿児島のAIさんが歌う「ハピネス」の歌詞に「君が笑えば、この世界中にもっと幸せが広がる~♪」とあるように、旧南中にもたくさんの笑顔でみんながハッピーになるようにハピネスと付けました。例えイヤなことがあっても、この場所に来たらハッピーになることを願い、考えました。旧南中にもハッピーがたくさんありますように。
19	イサノホ(いさのほ)	伊佐市の産物でもある伊佐米は黄金に輝いているので、伊佐米の黄金の稲穂のように元気に輝いていく所にしたいと思い、イサノホにしました。
20	わくわく館	昔の中学校がどのように変化したのかワクワク。誰に会い、何が始まるのかワクワク。この先に何が置いてあるのか、誰が作ったのか教えてもらえるのかな?とか、自分が作ったり参加したり全てにワクワクする、ワクワクできる場所であって欲しい気持ちで名付けました。
21	めぶき館	世代をこえて集い、昔話の芽、生活の知恵の芽、ふれあいの芽が出始める場所にしてほしい。 元気、やる気、想像力がわいてくる芽、全ての始まりの芽、良い芽を(自分の為)見つけられ る場所にして欲しい。たくさんの嬉しい芽が出始める場所であってほしいです。
22	SCRUM POWER館	伊佐市は、ラグビーでひときわ県下に名を轟かしている地。今年はワールドカップで日本の名を世界に大きくアピールでき、全国的にもラグビーブームが盛り上がってきた。伊佐市でもこれを契機に、新しい施設で体力・知力を向上させ、小さな市でも全国的に伊佐市の名を広めることができる意欲と希望を持ちたい。「ガッチリ腕を組み、力を結集して地域の活性化を図ろう』をスローガンに。そんな将来を見据えた「力強い名前」が良かろうかと思います。
23	きららホール	近くに曽木の滝、川内川があり水が輝き、天(星空)地(田・畑・米ほか)人(巣立った人から未来まで)、きらきら輝く集い場になりますよう願いを込めて!
24	南ふれあい館	伊佐市ふれあい館より南の方向にあり、また、南中の名前を1字でも残したいために書きどめました。
25	デンカーソン ジュクードン 殿下村塾(殿)	下殿にあるので、逆にして松下村塾とかけています。松下村塾は、塾生に上下関係がなく、人が自然と集まる実践的かつ積極的な学びの場でした。殿下村塾にも老若男女が集まり、自分のスタイルで学んでほしく命名しました。
26	しあわせの村	子供から年寄りまでたくさんの人が集いはしゃぎ、楽しみ、そして生きがいと明日への希望が 持てる場になるように。しあわせの村に行けば、必ずしあわせになる。
27	ひなたぼっこ	日当たりの良い古びた縁側・・祖父のひざに抱かれひなたぼっこをしながら鳥の声の聞こえる中、昔話を聞くのどかな時間60年程前の忘れられない懐かしい思い出です。心の中まであったかくなる様なひとときを想定して考えました。
28	えん	みんなが丸くなってつどう場の「円」、「縁」ができる場。ピザの形や産業の拠点となる場ということで、通貨の「円」もかけました。また、室内での遊べる場があるとのことで公「園」ともあわせて考えてみました。
29	ほほえみテラス	市民の皆が"ほほえみ"をもって生活してほしいという想いを込めて。"テラス"のように気軽な気持ちで立ち寄れるような場所になるような願いをこめてこの、「ほほえみテラス」という名を考えつきました。

No.		理由
30	ループ伊佐	ループ(輪)ということで、子供からお年寄りまで全ての方が手を取り合って。またここに来ればいろんな方が融合でき、ふれあえる輪になって楽しい事が出来そうな気がします。"地域をまぁ-るくひとまとめ"
31	い~さ わくわく館	交流の場や子育て支援センターは、小さい子どもから大人まで、わくわく楽しめそうな場になると思うから。また、いさの言葉がつくことで伊佐にわくわく楽しめる場所があるんだ!と他の地域の人々にも知ってもらえるから。
32	みそこしの広場	みんなで そだてる こどもの しあわせ 亡夫の教育理念として子供達に"なぜ"を持つため に始めた活動の合言葉。みそこしとは、必ず家に1個あったものです。
33	地下足袋道場	世代間及び地域間交流の場として又、私達の世代は荷車を引いて地下足袋で農作業を頑張っていた頃をふと懐かしく思い出しましたので、その頃の情景を思い出してもらえればと考えました。
34	サザンクロス 広場	大口南中学校が閉校しましたが、(南中)と親しまれた南を思い出させるネーミングが良いのでは?と思いましたので南十字星からとって、サザンクロス広場が良いと思いました。
35	南の里	みんなが、楽しく集まって年齢の関係を越えた交流を深め、伊佐市を活気あふれる「まち」に したいと思ったからです。
36	すくらんぶる伊佐	多くの人達が交流する。
37	また。 南風の丘	みんなの憩の場所、ぬくもりのある場所で、ありつづけてほしいという思いをこめて考えました。
38	伊佐総合交流館	伊佐市民みんなが総合的な分野で多目的にふれあい交流する施設としてふさわしいと考え、伊 佐総合交流館と選びました。伊佐すべての人が活用して、活性化に繋げたいです。
39	せせらぎ館	たんまなく流れるせせらぎの様に、いつでも地区民や卒業生が集う、いこいの場所になってほ しい。
40	つどいの里しもとの	今後、たくさんの住民等の皆さんが集まり、子育てや世代間等の様々な交流を地域活性化に繋がることを願って「つどいの里しもとの」と名前を付けました。
41	伊佐の南風	いつも新しい南風の入るすばらしい施設であってほしい。
42	南中いきいき交流センター	地域青少年の健全育成の場として存在してきた南中の施設が今後も年齢性別を問わず、地域住 民の方々に絆を深め合いながら生活、文化の向上に資する施設として活用されることに期待し て。
43	青葉若葉館	毎年、体育祭や授業参観等を楽しみにしていた大口南中学校が閉校になり校門が閉ざされた。 寂しい思いで通りすぎていたが止むにやまれず、裏門から体育館の方に上がり全体を見渡した。すると「廃校も青葉若葉館の巡り来る」と俳句が浮かんだ。老若男女が親しみ、元気の出る館になればと「青葉若葉館」とした。
44	みなみ丸	時代は「真田丸!(NHK大河ドラマ)伊佐市の南の要衝にして薩摩半島に、ここから元気福祉の精神(おぎや献金、子育てにやさしいまち日本一)等を発信!

No.		理由
45	マイナミセンター	どこかの地名の様な響きの良い『マイナミ』。日本人に親しみがある集合場所の代名詞『センター』。語呂が良く覚えやすく、呼びやすい愛称にしました。『マイナミセンター』をローマ字表記は『minamicenter』=『南中』。いつまでも残りますように。マイナミセンターが伊佐市、南地区のコミュニケーションの中核の地になりますように。
46	よいやっもんせ伊佐	赤ちゃんからお年寄りまで、気軽に寄って(集まって)気軽にすごせる施設になるように、また方言を入れることで優しい、ほんわかしたイメージを醸し出す施設になるように。
47	まなびや舎	たくさんの人がこの学校で学び、そして巣立っていきました。そしてその後は子どもからお年 寄りの方たちがいろいろなことを学んだり体験をしたり楽しく過ごせる場所であってほしい。
48	 ラ♪ラ♪ラ♪なんちゅう広場 	皆(老若男女)が集って昔をなつかしみ、今を語り合い楽しい広場となりますように。
49	にぎにぎ館	私は今入院中です。子供達がお世話になった南中の跡、いつもバスの窓から眺めていました。 愛称名は、手と手を握る、鉛筆を握る、おむすびをにぎる、土をにぎる(持つ)にぎやかな場 所になってほしいと思い、にぎにぎ館にしました。赤ちゃんも、にぎにぎは早いうちからわか りますよね。
50	にっこりセンター	大人も子供も皆、二コ二コ笑顔で集い楽しく遊んだり、踊ったり、工作する場所。にっこにっ こして行きたくなる場所にしてほしいです。にっこりセンターにしました。
51	まあるい館	私は今3人の子育て中です。6歳、3歳、4カ月の子供達。お絵かきの時でも○まるはすぐ覚えて書きます。やわらかいイメージのまる、まるくおさまるとか、まるは良い事ばかり。あたたかいイメージのまる、まあるい館にしました。
52	ごきげん館	南中の跡が、幅広く利用されて、朝でも昼でも夜でも、いつでも利用して、みんなで気持ち良くとっても田舎だけど建物の名前だけは都会っぽくおしゃれに ごきげんを付けました。
53	なかよし広場	みんなが集い、知らなかった者同士が仲良く交流し合える場所。協力し合い、友情が芽生えた り癒しの空間であってほしい。
54	南さわやか交流センター	南中の南と若い方から、お年寄りの方まで、さわやかな気持ちで出会いがありいろいろな交流ができますように。
55	みなみな館	伊佐市の交流施設は「まごし館」など「ひらがな+館」ばかりなので、そのほうが皆さん!親しまれやすいのは、と考えました。「みなみな」とつけたのは、読みが「みんなみんな、集まって何かしよう!」とをあたえ、また、長年親しまれてきた「南中学校」の「みなみ」を連想させるからです。ちなみに、「ミナミナ」はアイヌ語で「二コ二コ笑う」という意味があるそうです。
56	いさ文化芸術情報センター	「子育て」世代間及び地域交流」「地域産業の活性化」という漠然とした目的ではあるが、どの目的にしろ人との繋がりというキーワードは必須です。人を繋ぐものの代表は文化や芸術です。その繋がりを作るとっかかりは情報の共有でもあります。したがってアートセンターではなく、情報センターという位置づけで、情報の共有から人の繋がり、物事の始まりを期待したいところです。「伊佐市は芸術の町を目指す」と2012年の春、南日本新聞の記事を目にした事があります。その記事は私が伊佐に移住するきっかけの一つでもあったのですが「アート」や「芸術」が付いた施設が付いた施設が私が私が知る限り伊佐に見当たらない気がします。あえて文化や芸術という言葉を付けた施設を設ける事で自然とそこに情報や人が集まってくるだろうと予測します。通称のe-Gaは鹿児島弁の「いいが」からきており、子育てから地域産業という幅広さ、ある意味「なんでもいいが」という気持ちから来ています。
57	なんと!	①短く覚えやすいものとして②大口南中の愛称、なんちゅ の変化形として。③驚きと期待の 感嘆詩として。④フランスの都市、ナント(Nantes)は現代アートやクラシック音楽祭による 町興しが成功した例として、また、世界一住んでみたい町として脚光を浴びている。

No.		理由
58	曽木憩いの教場	大口南中と名称は決まったものの校舎が完成していなくて合併した2つの中学校は大口南中西太良教場・羽月教場と呼ばれていました。教場という言葉の響には、1.2年を羽月教場で過ごした色々な思いで、部活や松林の風景そして校舎が完成して引っ越し作業に携わった時の期待やワクワク感3年になって新校舎で過ごした時のことを思いだします。曽木の滝への入口にあって人々が集い、教え合い学び合える憩いの場になってくれたらいいな…と願っています。
59	あすなろ館	あすなろは伊佐市にも自生しています。明日は桧になろう(なりたい)という意味で付けられたそうです。みんなで今日より明日こそはと前向きになれる憩いの場になってほしいと思い、あすなろ館にしました。
60	コミュニティランドイサ Community land Isa	教育、文化、厚生施設などがあり地域社会の中心となっている所をcommunity centerというので地域社会(community)の交流の場所(land)になってほしいと思いcommunitycenterをヒントにcommunity Landという造語を考え愛称名にしてみました。
61	∾e-∮ PePita	種という意味のスペイン語、井上雄参氏のガウデイのプロジェクトでは「創造の種」という意味で使われている言葉。今後、市民や利用者の想像による創造でステキな施設へと成長していく南中跡。みんなの想いの種を実現していく場として、そして伊佐市がステキな町になるようにこの南中跡自体がその種となるように想いを込めて。また、農業地帯である伊佐市としても種は、かかせない存在。ガウデイ建築のような自然を取り入れた建物力ボチャの種なので伊佐の特産の力ボチャや、ツンデレラのカボチャが馬車に生まれかわるという意味もステキだと思います。
62	ほっと館	ひと息つける「ホッ」とする場所、心が温まる・地域が盛り上がる「HOT」な場所、そして子育て中の困り感や寂しさ・孤立感を抱える人(お年寄りも含めて)を「放っとかん」→「放っておかない」「一人にしない」為の場所という意味。
63	滝ランド「つどい」	伊佐を象徴する曽木の滝をシンボル化した名称として「滝ランド」を頭に付けて、」伊佐市が活性化する拠点の1つとして、「つどい」を合い言葉にして人が行きかう場として新しい施設を目指す。
64	ニコニコ広場	みんなが笑顔でふれあえる場所になってほしいから。
65	伊佐ふれあいランド南	ふれあいセンターがあるので、同じように「ふれあいランド」にしてみました。南中跡なので 最後に南を付けてみました。市民が集ってふれあいができる場所になればいいなと思います。
66	なんちゅうひろば	母校の呼び名はこのままの残ってほしい。漢字にすると「みなみちゅう」と呼ばれるので、ひらがなにした。ピザ窯づくりワークショップに参加して、ここに多くの人が集うイメージが膨らんだ。みんなが楽しく集まるひろばであってほしい。"なんちゅう"のちゅうからイメージキャラクターをネズミなど出来ないだろうか?
67	さやか館	校歌を残したかったから。
68	ずぎ 学舎ふるさと館	大口南中卒が4700余名もいる中、地元伊佐にいる人は少なく、他県に暮らす人達はふるさ とを思うだろうから。
69	えがお家	子ども達やパパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんが集まり話ができ、地域の知り合いも増えて、そこに行けば気が付けば笑顔でいれる市民の第2の家みたいな、あたたかみのある施設になったらいいなと思いました。
70	羽笑和館	羽月の地で笑って和になり人々繋ぐ館。羽月一大口市一伊佐市一?

No.		理由
71	稲穂館	一面黄金色の稲穂は感動的で圧巻です。たわわに捻った稲を収穫し、子どももお年寄りも集い、祝い、労い。そんな昔ならではの風景が今こそ必要なのでは?人々が仲睦まじく交流し親しみやすい施設という事!
72	ェガオ・アッ カン 笑顔集まり館	総合交流拠点施設に多くの人が笑顔で集まり、伊佐地区のすみずみまで元気な笑顔の広がることを願って作りました。
73	伊佐希望の里	地産品を使って食事が出来、地産品の無農薬。野菜その他の乾燥食品グレードの高い品々を揃える、温泉センターもふくめて、コンサルタントに依頼して行くべきと思う。健康な人の多い 伊佐市日本一になろう!
74	^{サクラッけ ミサ カン} 桜花道館	桜の木をたくさん植えて、忠元公園のような桜の名所にしてほしい。そうすると多くの人が集まる場所になると思います。井上雄参さんのスラムダンクの主人公、桜木花道と似た名前にしました。
75	キングの家(きんぐんち)	キングとは、イーサキングのこと。イーサキングには家がないので、ここを家とする。イーサキングは名誉館長。イーサキングを中心に若い人からお年寄り、様々な人の交流の場となってほしい。
76	南がんばる中	新しい学校に、がんばってほしいから。いい学校になってほしいから。
77	旧南パーク	楽しそうだったから。
78	サウスフレンド	みんなが楽しくふれあって、伊佐市のふかまりをもっとできたらな…といういみできめました。
79	うちな園	みなみちゅうのちゅうのうと、ちをとって、みなみのなをとって、うちなにしました。
80	フレンドハウス	みんなの仲良くなる場所になってほしいから。
81	^{≋ታ} ≅ カサ∜ 南の風	人がいなくなった場所に人が集まり、新しい風を吹かせる一番目の場所になる様に。
82	^{ナシ} 南でもぷれいす	南という文字をのこしたかった。意味:ぷれいすというのは場所という意味で南でもぷれいすという意味は、みんなでいろいろなことをやる場所という意味です。
83	笑顔の広場	笑顔というのは、楽しい、嬉しいなどの場合にでるからそれがあつまるといいと思う。
84	ふれあい広場みなみ	みんなが、ワイワイ集まれる場所を想像して考えたから。赤ちゃんから、おじいちゃん、おば あちゃんが仲良くなれるといいな…と思います。
85	ふれあい広場	みんながふれあえる場所がいいから。
86	みなみの里	旧大口南中学校の「南」を残したくて「みなみの里」と決めました。

No.		理由
87	和一なごみー	地域の人達・子供達、世代間を越えて、なごめる場所という意味で「和—なごみ—」と決めま した。
88	チャレンジ南中	何でもチャレンジをしてほしいから。
89	こころの里	旧大口南中学校を卒業した人達の思いを込めて「こころのふるさと」「こころの里」に決めました。
90	ゆめいろ	いろいろな人があつまって、楽しい「ゆめ」を話せる場所になったらなと決めました。
91	ツドイン(ハウス)青い鳥	みんなが集う館、中に集まる(造語)ツドイン(ハウス)メ―テルリンクの童話「青い鳥」からみんなの幸せはここにある。
92	信ちゃん	翔しょう (翔の館) 由年にちなみ、さわぐサル人口減になっていく伊佐市いろいろな分野で動いている人達が集い何事にも挑戦する気持ちも持ち、夢に勝負して羽ばたいて行ってもらいたいから。
93	さわやか伊佐さざんセンター	一みんなで、いつでん、なんどでんー霧島山なみを東に、伊佐南にさわやかに地域振興を!
94	伊佐のゆりかご	県下一番の住みやすい伊佐の地。穏やかで毎日を楽しく暮らせる街。
95	北薩伊佐施設快楽園	落ち着いて気持ちが良く心も和らぎ欲望が満たされる。又心も清まるです。
96	なんちゅう	南中という言葉を残したいというのが一番の想いです。慣れしたしんだ言葉を新しい形で使い たい。又この施設が南の中心であってほしい。
97	学び舎(館)	私は2年間学び、父も母も多くの方が学び、過ごしてきた大口南中学校。まさに学びの館そのものである。これからも多くの方が色々な交流や活動で学び続けるであろう。(学んでいってほしい…)
98	ひだまり館	日溜まりに、仲間、友人が集い課題に挑戦できる。(日当たりのよい場所には自然と集まってくる。)
99	わくわく館	希望、夢のいわくわく感のある取りくみが生まれ気軽に誰もが参加でき実践できる。
100	順子	楽しくて明るくなれるように。
101	なんちゅうDEい〜さ	今までの大口南中学校の呼び名「南中」が定着している。 また、大口南中の名残を残したい。
102	南の国	みんなの心があたたかくなる施設。

No.		理由
103	愛嬌	あいきょうとなづけました。理由は、うまくいけばいいかなあ…とつけました。
104	星	星のようにかがやいてほしいからです。
105	ドリームサウス館	夢のある活動拠点としてあるようにと南中学校の歴史を忘れないように南という字を残した かった。南は英語にしてみました。
106	AKB48	AKB48のダンスがきれいでかがやいてきれいでした。
107	たいよう	わたしが、たいようとつけたことは かわいいからたいようとつけました。